

(一社) 山梨県サッカー協会 4種委員会 議事録

2020年度 第1回 4種委員会理事会

〈開催日時〉

2020年5月22日(金) 午後7時～10時00分

〈開催場所〉

(一社) 山梨県サッカー協会 2階会議室 (押原公園)

〈出席者〉

◇石原幸周委員長(甲府) ◇風間斉副委員長(峡東) ◇福田和久副委員長(峡北)
◆志村祐理事・会計(甲府) ◇鈴木和幸理事広報(甲府) ◇戸田昭人理事(峡中)
◇望月一徳理事(峡中) ◇廣瀬幸司理事(峡東) ◇野口 徹理事(郡東)
◇窪田圭司理事(峡北) ◇高根啓介理事(郡南) ◇中込和義理事(峡中)
◇三澤純理事(郡東) ◇近藤暁理事(郡南) ◆三科健二郎事業運営部長
◇溝呂木 勉審判部長 ◇神取一弘技術委員長 ◇横森潔キッズ部長
◇清水たけみ(女子)

〈議事進行〉

(峡北) 福田和久副委員長

〈議事録〉

(郡南) 高根啓介、近藤 暁

福田様より

本日、2020年度第1回4種委員会理事会に際し、今後の議事録作成、理事会進行を本年度は輪番で下記担当とする。

(議事録作成)

① 郡南、② 峡北、③ 峡中、④ 甲府、⑤ 峡東、⑥ 群東、⑦ 郡南

(議事進行)

① 峡北、② 峡中、③ 甲府、④ 峡東、⑤ 郡東、⑥ 郡南、⑦ 峡北

1. 委員長挨拶

- ・新型コロナウイルス感染拡大から4ヶ月近くになるが、各主要大会の中止が発表されている。
- ・選手の安心、安全を第一とし、U-12リーグ・nanahoCUP 関東予選など検討する。
- ・山梨県として4種年代をどうしていくのか、各地区を代表している理事は、この会議で積極的な意見交換をしていく事が重要。

2. 報告事項

(1) 専門部報告

■事業運営部

- ・特に無し。

■審判部

- ・新規取得講習会は5月が中止、今後は6/13、7/5、8/2を予定しているが決定後お知らせする。
- ・審判トレセン第2クールから開始される。
- ・競技規則の20/21改正については更新講習会等でお示しする。

■技術部

- ・特に無し。

■キッズ部（その他含む）

- ・5/30～6/21で予定されているキッズフェスティバルは、会場の確保、案内書の配布、回収作業など対応が厳しい為、全て延期とする。
※峡中地区：5月30日、甲府地区：6月13日、郡南地区、峡東地区：6月21日
9月以降郡東地区、峡北地区の予定と合わせて検討しご案内する。
- ・出前フェスティバルとキッズリーダー講習会改めてご提案します。

■フットサル部

- ・バーモントカップは中止。
- ・確保出来ている会場は使用を検討していく。

■広報部

- ・2020年度 全72チームの登録が終了した。
- ・新形コロナウイルス感染拡大によるJFAサッカーファミリー支援対策を4種ブログに掲載した。有効にご利用いただきたい。
- ①第1次サッカーファミリー財政支援事業(融資型)
- ②JFA選手登録料(分担金)の免除
- ③寄付金口座の開設
- ④アンケート

(2) 確認事項

■2020年度理事の職務分掌

- ・4種事業(大会)における大会責任の配置、運営全般を担う。
- ① 関東大会：峡中
- ② U-10 選抜：郡南
- ③ 全日本少年：甲府
- ④ 内藤ハウスCUP：甲府
- ⑤ JA全農杯：峡北
- ⑥ 山梨県女子U-12：女子担当
- ⑦ 選抜大会：郡東
- ⑧ ニッサン：峡東

上記8事業を地区理事が担当し、大会運営を円滑に進める事を目的とする。
内容(大会要項の作成、会場確保計画、抽選、大会中における全ての対応等)

(3) 協議事項

① チーム活動再開に向けた注意事項について

- ・活動再開についての提言

■日本スポーツ協会→中央団体活動方針に委ねる。

■Y F A→「新型コロナウイルス感染対策トレーニング活動再開に向けた留意点」の内容を共有指針とする。又、2～4種においては、トレーニング不足によるケガ防止面からも『再開フェーズ……5ページ』を参考に再開願います。

■Y F A 技術委員会→トレセン活動、種別リーグ戦及び大会の開催については、6月30日までの自粛要請。6月末日までは「フェーズ4」トレーニングマッチができるまで5～6週間必要。

※上記の方針を参考に、4種委員会としての指針を遅くとも今月中に作成し、今後のスケジュールを含め各チームに早急に配信する。

「新型コロナウイルス感染対策トレーニング活動再開に向けた留意点」の内容を元に活動再開のガイドラインを5月末までに示す。留意点にもあるようにトレーニングマッチができるまで5～6週間（目安）としているため、6月末までの公式戦は行わず、チーム活動のみとする。試合についてのガイドラインについては状況に応じて6月20日頃までに検討を行う。

② 関東大会山梨県予選及び開催不可による抽選方法について

上記ガイドラインに基づき6月中はチーム活動のみとするため、山梨県予選は行わない。

関東大会開催の可否は6月13日に行われる関東委員長会議によって決定するが、出場チームについては下記により決定する。

【関東大会出場3チーム】

- チビリン関東大会出場の2チームを推薦し、残り1枠は抽選により決定する。

【北関東大会5チーム】

- 北関東大会は、関東大会出場チーム以外の希望チームの抽選により決定する。

③ 2020リーグ運営について

- ・6月末までは公式戦を行わないことから、リーグ戦についても同様の措置とする。
- ・上記の通り試合についてのガイドラインの策定を検討しながら、状況に応じたリーグ実施の方法を模索する。（地域を分ける、チーム数を減らすなど）

④マッチウエルフェアオフィサーについて

- ・令和2年度山梨県サッカー協会4種委員会ウエルフェア推進担当
福田和久（峡北）、戸田昭人（峡中）、廣瀬幸司（峡東）、野口徹（郡東）
高根啓介（郡南）、近藤 暁（郡南）
- ・ガイドラインやチェックリストなど具体的な内容が示されたので、全少、日産GCで
試行していく。理事については2時間ほどの講義を全体で受ける。

⑤功労者表彰について（別紙）

山梨県サッカー協会功労者表彰については、各地区より推薦されておりますが、最終的に4種委員会理事会で審議し、県協会へ推薦することとする。
又、山梨県体育功労者表彰についても同様とする。
2019年度の山梨県体育功労者表彰は、「風間 斉氏」を推薦する。

⑥JFA第44回全日本U-12サッカー大会について

- ・ユニフォーム規定、コロナウイルス対策を反映した要項とする。シードチームについてはリーグ戦の状況に応じて検討を行う。

⑦2020内藤ハウスカップ山梨県U-10サッカー大会について

- ・上記同様 7月の理事会までに役員のご意見をいただき再度提案を行う。

⑧その他

- 新規事業として、12月12日に女子の大会を行う予定である。大会形式等を第2回理事会で提案してもらおう。各地区でも女子選手の現状把握をしておいてもらおう。
- ローカルの大会については4種委員会として制限を行わないが、4種登録チームは4種委員会の指針に従って活動を行っていることから、各チームで4種ガイドラインを遵守した上で開催の是非についてよく考えてもらいたい。

議事録作成 2020年5月24日
（郡南） 高根、近藤